

科学技術高3年

清明小6年

オンラインで意見交換

ランドセル 共同開発へ

福井市の科学技術高テクニ
スタイルデザイン科の3年
生が2日、同市清明小の6
年生と「オンライン交流授
業」を行い、ランドセルの
制作に向け意見交換した。
高校生たちは色やデザイン
などについて児童からアイ
デアや感想を聞き、制作の
参考にした。

同科は2018年冬ころ
から衣料品卸売業のシラサ
キ(福井市)と協力し、ラ
ンドセル「ハピラン」を制
作。これまでに大安寺小な
どの推奨ランドセルに採用
されている。

本年度は3年生7人が
「清明小モデル」を制作す
る予定だが、新型コロナウイルス
の影響で小学校での
交流授業が行えないため、
「オンライン交流授業」を
開催した。ビデオ会議アプ
リを用い、高校生がデザイ
ンした7種類のランドセル
をイラストを使って提案。
清明小からは6年生30人が

児童とのオンライン
交流授業でランドセ
ルについて意見を聞
く生徒たち=2日、
福井市の科学技術高



参加し「明るい色がいい」
「小学校の校章を入れたら
どうか」など、さまざま
意見が飛び出した。色につ
いては、同小イメーヅカラ
ーの水色などが人気を集め

ていた。
同科の藤田流伽さん(18)
は「小学生の色やデザイ
ンの好み想像とは違ったと
ころもあり驚いた。子ども
たちの意見も取り入れて作

りたい」と話していた。
ランドセルは、9月ころ
にデザインなどを決め、11
月ころ試作品が完成する見

通し。その後、清明小は2
021年度から推奨モデル
として採用するかを検討す
る。
(石川悠樹)